

# 会派視察報告 公明党

10月12日から14日にかけて会派視察を行った。

栃木県小山市は、子育て支援事業として、6歳未満の子どもが2人以上いる世帯に対し、3人乗り自転車の貸し出しを実施している。管理、事故等の課題は若干あるものの、市民からの要望でスタートした事業であることは注目すべき点である。また、保育園、幼稚園の幼保一元化にも取り組み、市民の声を大切にする行政の姿勢を感服した。茨城県水戸市のあすなるの郷では、障がい者の自立に向けた支援事業に取り組んでいる施設を訪問し、特に強度行動障害について、その概念、定義、成因等を伺い、その支援内容を見せていただいた。直接的被害や自傷行為が頻繁に出現する障がいであるが、環境により改善されることもあり、何より障がいに対する理解が必要であると感じた。茨城県土浦市では、資源循環型社会に向けた取組として、生ゴミ処理容器の購入補助等の取組を行い、中でも資源価値がある

もののリサイクルとして、庁舎内の裁断紙から、トイレトペーパーを生産するリサイクル装置の設置を推進している。市民に対する啓発が効果的だと感じた。



土浦市視察

## 福岡県中部十市議会 議員研修会

平成23年11月11日、福岡県中部十市議会議長会議員研修会が小郡市文化会館において開催され、東京理科大学工学部機械工学科小林宏教授による「高齢者・障がい者への新しいサポート技術」と題した講演と筋力補助装置の実演が行われた。



福岡県中部十市議員研修会

講演では、「生きている限り自立した生活を実現するロボット開発」が行われており、介護に關しても、介護者の肉体的負担の軽減とともに、要介護者等の「誰かに面倒を見てもらう、介護してもらおう」という精神的な負担からの解放を目的に研究開発が進められているとの説明があった。実演では、要介護者などの筋力補助、リハビリテーションなどに適用できる「筋力補助装置」が紹介され、参加者が実際に着用し重いコンテナを持ち上げる実演が行われ、会場を大いに沸かせた。今回は例年と違う視点での研修で、その内容も興味深く、とても有意義な研修会であった。中部十市は、福津市・筑紫野市・小郡市・太宰府市・宗像市・古賀市・朝倉市・糸島市・大野城市・春日市で構成されています。

### 3月定例会 会期日程予定

- 1 日本会議 議案の上程、提案理由の説明、議案の考案
- 2 日休会 (議案の考案)
- 3 日休会 (閉庁)
- 4 日休会 (閉庁)
- 5 日休会 (議案の考案)
- 6 日本会議 (議案質疑、委員会付託)
- 7 各常任委員会 (議案審査)
- 8 各常任委員会 (議案審査)
- 9 予算審査特別委員会
- 10 日休会 (閉庁)
- 11 日休会 (閉庁)
- 12 日本会議 (補正予算採決) 予算審査特別委員会
- 13 各常任委員会 (議案審査)
- 14 予算審査特別委員会
- 15 予算審査特別委員会
- 16 日休会
- 17 日休会 (閉庁)
- 18 日休会 (閉庁)
- 19 日本会議 (一般質問)
- 20 日休会 (閉庁)
- 21 日本会議 (一般質問)
- 22 各常任委員会 (議案採決)
- 23 予算審査特別委員会 (議案採決)
- 24 日休会 (閉庁)
- 25 日休会 (閉庁)
- 26 各常任委員会 (閉会中の調査事件の調整等)
- 27 日本会議 (委員長報告、質疑、討論、採決)

※都合により変更になる場合があります。

